

令和2年6月10日

保護者の皆様へ

宇都宮市立雀宮南小学校長 横山 顕彰

臨時休業で不足した授業時数の確保について

初夏の候、保護者の皆様におかれましてはご清祥のことと拝察いたします。平素より、本校教育活動へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、令和2年度に入り、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として2か月間の臨時休業を経て、6月1日より学校が再開されました。臨時休業期間中は学校と同じ生活リズムを維持し再開後の学校生活への適応を図るとともに、学習の遅れを極力減らすため、時間割と課題を指示いたしました。分散登校時には、課題の達成状況の確認とつまずきの解消や補充学習での定着を図ってまいりました。把握した課題の達成状況から、今後の各教科の必要授業時数を算出し、児童の負担を配慮した上で、下記のように、時間割の工夫や長期休業期間の短縮、土曜授業の実施、学校行事の精選や準備期間の縮減等の様々な工夫により授業時数を確保してまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。今後、第2次の感染拡大等により臨時休業が実施された場合、授業時数確保のために教育課程の見直しを再度行う可能性もありますことをご承知おきください。

記

- 1 長期休業期間の短縮
夏季休業期間を8月1日（土）～8月16日（日）に短縮し、17日間の夏季授業日を確保し通常日課の授業を行う。
- 2 土曜授業の実施
運動会を10月17日（土）に土曜授業として半日で実施し、振替休日を取らず1日の授業日を確保する。また、種目を削減し運動会の練習を極力減らす。
- 3 授業コマ数の増加
委員会・クラブのない火曜日の6校時を3～6年生は教科の授業にあてる。
- 4 学校行事の精選
演劇鑑賞会は感染防止対策として中止し、その時数を教科の授業にあてる。
5・6年生のプール清掃は、学校業務機動班と職員作業で行い、その時数を教科の授業にあてる。
- 5 時間割の工夫による学校行事時数の削減
時間割を工夫して、業間を40分に増やす特別日課を作り、それを活用して、奉仕活動、登校班編成、卒業式全体練習、避難訓練等を行い、その学校行事時数を教科の授業にあてる。
- 6 朝の学習の時間・学びロングの活用
朝の学習・昼休みの学びロングの時間を活用し補充学習を実施する。